ステンレス鋼のアーク溶接および新しい溶接方法による施工技術の実際

開催日時：2027 年 2 月 2 日(火)　9：30～17：20
開催場所：日本溶接協会 溶接会館 2F 会館ホールおよび
オンライン(Zoom webinar)開催
主　　催：一般社団法人 日本溶接協会 特殊材料溶接研究委員会

後　援

一般社団法人日本機械学会　一般社団法人日本非破壊検査協会　一般社団法人日本鉄鋼協会
公益社団法人日本材料学会　公益社団法人腐食防食学会　一般社団法人溶接学会
ステンレス協会　一般社団法人日本高圧力技術協会　（順不同・依頼中含む）

開　催　趣　旨

近年、我が国の産業界では、ますます厳しさを増す国際競争を勝ち抜いていくための対応力強化の必要に迫られ、様々な変革が進められております。加えて、産業構造の変化から製造業、特に素材、組み立て加工分野での円滑な技術伝承と新たなニーズに対応できる人材の育成の成否が、今後の飛躍への鍵を握っているとも言われています。

国際競争力の視点からは、高付加価値の商品へのシフトが、有力な選択肢の一つですが、その製造技術においては溶接が容易でない材料の施工管理が必要不可欠となりそれがまた海外製品との差別化のカギにもなります。産業界においては溶接構造物の製作に際してはトラブルの未然防止は言うに及ばず、コストダウンとの両立が常に求められています。新たな設計の視点から従来用いていた材料を見直し、さらには溶接プロセスを見直すことはコストダウンの有力な選択肢の一つとなります。しかしながら、見直しに伴って新たなトラブルのリスクも懸念され、事前の対策検討が成否を大きく左右することとなります。すなわち、材料の特性を十分理解して設計の観点から最大限にその特性を使い切るとともに、溶接にともなうリスクも可能な限り把握し対策に織り込んでおくことが極めて重要と言えます。

ステンレス鋼の溶接にともなうリスクを十分に把握しそれに基づく対策を事前に折り込むことでトラブルを未然に防ぐとの立場から、(一社)日本溶接協会 特殊材料溶接研究委員会では、第一線の研究者や技術者が参画して多年の歳月をかけて資料の収集や内容の検討を行い、「ステンレス鋼の溶接トラブル事例集」を発刊しており、好評を得て現在も版を重ねて刊行されています。

本講習会では当委員会が長年にわたって収集してきた各種ステンレス鋼の溶接に関する技術知見をベースにして、母材特性、溶接の基礎、溶接材料の選定などアーク溶接を適用した際の溶接施工のポイントに加え、これまでではステンレス鋼の分野では適用が必ずしも広範にはすすんでいなかった従来のアーク溶接以外の新しい高能率・高品質なアーク溶接やレーザ溶接等の新溶接プロセスの近年の適用事例、さらにはステンレス鋼の溶接トラブル事例とその対策について、第一線の専門家が解説いたします。基本から実際の溶接施工方法までを包括した内容ですので、これからステンレス鋼を扱おうとしている経験の浅い方にも、これまで経験を積まれた方にも、有用な講習となっています。

さらに、ＩＩW資格取得に向けた特認コースの履修ポイント及び溶接管理技術者再認証クレジットポイントの対象講習会の申請をしております。

関係各位におかれましては、上記趣旨をご理解頂き、多数ご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

講習会プログラムと講演趣旨

時間	講演題目	講演者
司会者		迎井　直樹 氏 （株）神戸製鋼所
9:30 ～ 9:35	開講あいさつ	才田 一幸 氏 特殊材料溶接研究委員会委員長
9:35 ～ 10：35 (60)	**ステンレス鋼の特性とその溶接性の概要** 溶接構造物に新たにステンレス鋼を活用する際の設計の視点からの諸特性と材料の溶接性を概説するとともに二相ステンレス鋼とその溶接性について紹介する。	小川 和博 氏 大阪大学　招へい教授
	休憩(10 分間)	
10:45 ～ 11:45 (60)	**ステンレス鋼の溶接の基礎** ステンレス鋼溶接部の金属組織の特徴やその形成機構を解説するとともに、ステンレス鋼溶接部で留意すべき事象として、溶接割れおよび耐食性劣化の発生機構とその防止対策について基礎的事項を説明する。	才田 一幸 氏 大阪大学　名誉教授
	休憩(5 分間)	
11:45 ～ 12:30 (40)	**ステンレス鋼の溶接材料選定の基本** 各種ステンレス鋼母材に対応する溶接材料鋼種ついて、それぞれの特徴を解説する。また、関連する規格およびその最新の改正について紹介する。	田中 雅之 氏 （株）タセト
	昼　食・休　憩(６０分間)	
13:30 ～ 14:30 (60)	**最近の高能率・高品質なアーク溶接のステンレス鋼への適用** 最近の高能率・高品質なアーク溶接のステンレス鋼への適用に際し、その特徴と考慮すべき施工ポイントを説明するとともに施工事例について解説する。	浅井 知 氏 大阪大学 特任教授
	休憩(5 分間)	
14:35 ～ 15:35 (60)	**レーザ溶接のステンレス鋼への適用** 近年増えつつあるレーザ溶接のステンレス鋼への適用に際し、レーザ溶接の特徴、利用のメリットおよび、得られた溶接部の特性や施工のポイントを解説するとともに、適用事例について紹介する。	山岡 弘人 氏 （株）IHI
	休憩(10 分間)	
15:45 ～ 16:45 (60)	**異材肉盛溶接のトラブル事例と原因・対策** ステンレス鋼の異材肉盛溶接について、過去の溶接施工事例の中から実際の不具合事例を取り上げ、その発生原因およびメカニズムならびに問題解決の対策について解説する。	葛西 省五 氏 東北精密(株)
16:45 ～ 16:50	閉講あいさつ	小川 和博 氏 特殊材料溶接研究委員会副委員長
16:50 ～ 17:20	質問コーナー 会場内ブースにて個別に質問をお受けし、講師陣がその場でお答えいたします。	講師陣

[講師その他、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。]

開 催 要 領

１．定　　員

溶接会館で参加の方：50 名
オンライン(Web)で参加の方　：100 名
※申込先着順とし、定員になり次第締切らせていただきます

２．受　講　料

会員料金：２５，０００円　((一社)日本溶接協会 会員会社)
一般料金：３０，０００円
※「会員会社」は日本溶接協会ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.jwes.or.jp/about/membership/ をご参照下さい。

３．申込要領他

◎受講料は下記の方法でご送金下さい(銀行振込手数料は各自ご負担下さい)
銀行振込：三井住友銀行 神田駅前支店 普通預金口座 No.146921 ｼｬ)ﾆﾎﾝﾖｳｾﾂｷｮｳｶｲ
(原則として銀行口座への振込みをもって領収に代えさせて頂きますのでご了承下さい)
◎振込後の受講料は返却致しません。欠席の場合は、代理出席をお願い致します
◎現地会場でご参加の方はテキストを当日会場受付でお渡しいたします
◎昼食は各自でご用意願います
◎講演に使用されたデータ提供および資料の拡大配布は致しません
◎当日の講演の撮影・録音等はご遠慮ください。

・お申込みから当日までの流れ【会場へお越しの方】

①受講確定メールには、【受講番号】が明記されております。受付の際受講番号で出席確認いたしますので、印刷またはスマートフォンでの画面をご提示下さい。
②資料（テキスト）は、当日会場でお渡し致します。
※ただし、講演に使用したパワーポイントのデータは提供いたしません。

・お申込みから当日までの流れ【オンライン（Web）参加の方】

①受付手続完了後に当協会よりお送りする受講確定メールに【受講番号】が記載されております。下記登録の際に必要となりますので必ず保管下さい。
②オンライン事前登録完了後、オンラインセミナー参加用 URL をお送りいたします。
※参加用 URL はご登録者様専用のため、他の人との共有はできません。
※講習会開催１週間前までに事前登録用 URL がお手元に届かない場合は､事務局までご連絡下さい。
③ オンラインセミナー当日、②の URL にアクセスいただき、ご参加ください。
④ 資料（テキスト）は、1 月 29 日までにご登録の住所へ郵送致します。
ただし、講演に使用したパワーポイントのデータは提供いたしません。
※①～③につきましてはお申込みの方へ別途、詳しい手順をご案内致します。
⑤当日は参加確認の為、講習会開始時間 15 分前までにお知らせ致しました URL よりご入室下さい。
⑥修了証をご希望の場合は、講習会終了後ご登録の住所へ郵送致します（事務局への連絡要)。

【注意事項】

✦インターネット経由でのライブ配信ですので、回線状態などにより、画像や音声が乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、あらかじめご了承ください。
✦本オンラインセミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止させて頂きます。
✦本オンラインセミナーの録画・録音・撮影等は法律に基づき、固く禁止させて頂きます。

４．申込締切

現地会場で参加の方：2027年1月29日（金）

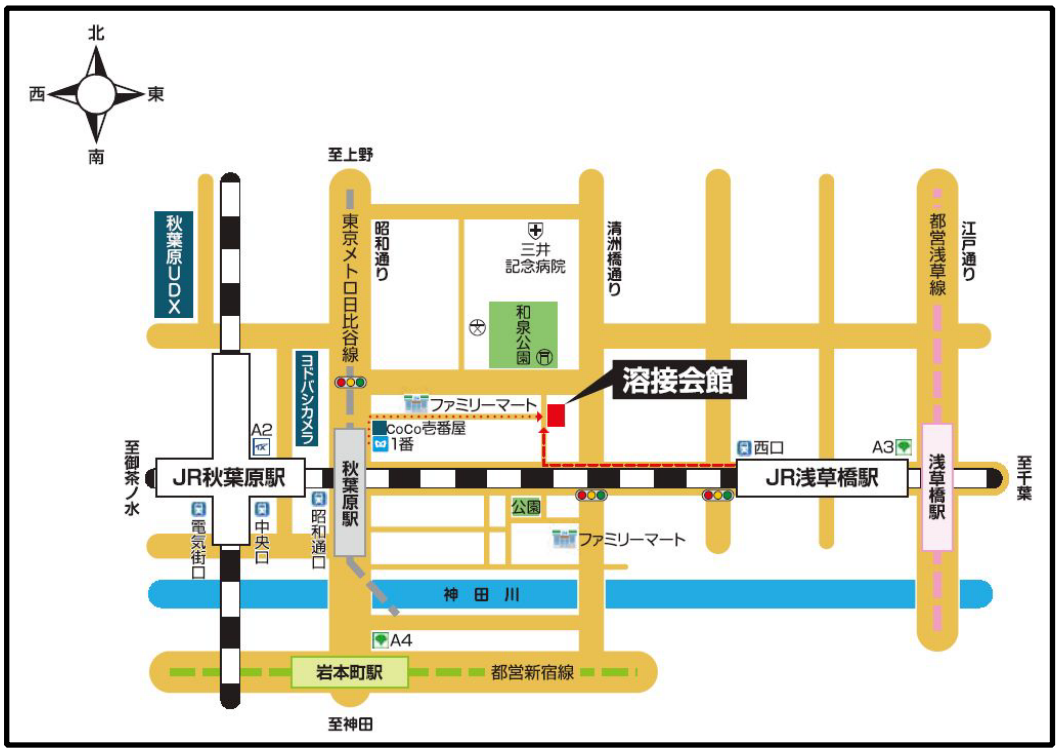
オンライン（Web会議）で参加の方：2027年1月26日（火）（冊子テキスト発送のため）

５．会　　場

溶接会館（オンラインとのハイブリッド方式）

〒101-0025　東京都千代田区神田佐久間町　4-20　TEL：03-5823-6324

事務局：(一社)日本溶接協会　業務部　染谷　TEL：03-5823-6324　FAX：03-5823-5244



【　交通案内　】　JR 秋葉原駅　昭和通口から徒歩　8 分

JR 浅草橋駅　西口から徒歩　8 分

東京メトロ日比谷線　秋葉原駅　1 番出口より徒歩　7 分

都営新宿線　岩本町駅　A4 出口より徒歩　12 分

都営浅草線　浅草橋駅　A3 出口より徒歩　11 分

つくばエキスプレス　秋葉原駅　A2 出口より徒歩　12 分

〇お申込みはこちらからお願い致します（オンライン受付）
https://www-it.jwes.or.jp/seminar/

←こちらの QR コードからも申込可能です。

以上